

研修カリキュラム ※各日程共通

科目	内容・目的	時間数	時刻	講師
オンライン受付	入室、名前登録、出欠確認	45分	9:00~9:45	事務局
1. 障害福祉等の動向に関する講義 ※オンデマンド配信(8月下旬~9月上旬)				
障害福祉施策等の最新の動向とサビ児管の役割(講義)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向について理解することで、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。 ・サビ児管としての役割を再確認する。 	60分	事前学習	島、知念
以下、オンライン開催				
事務連絡		5分	9:45~9:50	事務局
アイスブレイク	研修に必要なこと	15分	9:50~10:05	知念
ガイダンス	研修の主旨及び目的等の理解	10分	10:05~10:15	大泊
	休憩	10分	10:15~10:25	
2. サービス提供の自己検証に関する演習(5時間) ※オンライン				
事業所としての自己検証(演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークを通じて、各自の事業所の取組状況や地域との連携の実践状況を共有することにより、コンプライアンスを理解し、今後の事業所としての取組を明確にする。グループワークの成果を発表し、各自まとめる。 	90分	10:25~11:55	伊佐 知念 大泊 島
	休憩	60分	11:55~12:55	
サビ児管としての自己検証(演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・サビ児管としての自らを振り返り、自己覚知を促し、支援の在り方や地域とのかかわり方、今後の自らの取り組むべき課題を明確にする。グループワークを通じて、各自まとめる。 	105分	12:55~14:40	伊佐 知念 大泊 島
	休憩	15分	14:40~14:55	
関係機関との連携(演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携した事例に基づき、支援方針の基本的な方向性や支援内容を左右する事項に重点を置いてグループワークを展開することにより、関係機関との連携を理解するとともに、(自立支援)協議会の役割を再認識する。 	85分	14:55~16:20	伊佐 知念 大泊 島
	休憩	10分	16:20~16:30	
全体振り返り	研修全体を振り返る	20分	16:30~16:50	大泊
	アンケート・事務連絡	10分	16:50~17:00	知念
閉会			17:00	